

報道機関各位

熊本大学

「錯覚の大展覧会」を開催します

このたび、第9回多感覚研究会及び熊本大学人文社会科学系国際共同研究拠点事業の一環として、「錯覚の大展覧会」というテーマで、イベントを開催いたします。

私たちは、眼、耳、鼻、口、皮膚などを通じて自分の周囲の環境を認識して、生活しています。しかし、見たり、聞いたり、感じたりしていることが、実際とは違っていることは、実はたくさんあります。地平線の近くにある月はとても大きく見えるのですが、写真に撮るといつもと変わらないという経験はよくあることでしょう。かき氷にはたくさんの「味」がありますが、実は味の成分は全て同じで香料や色で風味を変えている場合も少なくありません。また、自分の乗っている電車は実際には動いていないのに、隣の電車が動き出すとあたかも動き出したかのように感じることもよくあります。

本イベントでは、こうした日常に潜む五感を通じた錯覚について、みなさんに直接体験していただけるようにデモンストレーションを多数用意しました。「聞く、さわる、味わう、かぐ」などテレビなどではあまり体験できない錯覚も集めています。また、招待講演には、「世界一受けたい授業」「中居正広のミになる図書館」などでおなじみの心理学者 竹内 龍人先生（日本女子大学人間社会学部教授）をお招きしました。私たちがいつもただ感じていることの中には、実は不思議なことがたくさんあります。先生には、錯覚を通してわかる私たちの心や脳の仕組みについてお話していただきます。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方よろしく願いいたします。

記

- 【日 時】平成29年12月17日（日）12：00～15：00
【場 所】熊本大学くすの木会館 レセプションルーム（熊本市黒髪2丁目40番1号）
【対 象】一般市民・研究者・学生（興味があるかたはどなたでも）
【参加費】無料
【問合せ】熊本大学 大学院先導機構 人文社会科学系国際共同研究拠点担当
TEL：096-342-2480（直通）FAX：096-342-2310
E-mail：k-senryaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。
<http://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu/news/20171217>

【お問い合わせ先】

熊本大学 大学院先導機構
人文社会科学系国際共同研究拠点担当
TEL096-342-2480
FAX:096-342-2310



なんと書かれている？
ナゾをといてみよう！

「見る、聞く、さわる、味わう、かぐ」
いつもただ感じていることには、実は不思議な
ことがいっぱいです。

五感の錯覚を体験して、心のはたらきについ
て考えてみませんか？

「世界一受けたい授業」**「中居正広のミになる
図書館」**などでおなじみの心理学者 **竹内 龍人**
先生による招待講演や、多数のデモンストレー
ション、など、イベントがもりだくさん！ 大
人も子どもも楽しめます。お気軽にご参加くだ
さい。

あなたは、だまされている？！錯覚が大集合！

錯覚の大展覧会

入場
無料

12月17日(日) 12:00～15:00

熊本大学くすの木会館レセプションルーム（黒髪北キャンパス）

たけうち たつと

◆ 招待講演 **竹内 龍人 先生**（日本女子大学 人間社会学部 教授）

講師紹介

1988年 京都大学文学部心理学専修卒業。東京大学大学院、カリフォルニア大学、
N T T 研究所を経て、2011年より現職。専門は視覚の実験心理学。
「びっくり!!トリックアート全3巻（汐文社）」「だまし絵でわかる脳のしくみ
（誠文堂新光社）」「脳をその気にさせる錯覚の心理学（KADOKAWA）」
「だまし絵～心理の迷宮を楽しむ本（河出書房新社）」「頭がよくなる！
だまし絵ようちえん（学研）」など錯視や視覚関連の著書多数。



◆ **デモンストレーション**（詳細は裏面をご覧ください。）
たくさん、体験してみよう！

事前申込み不要

熊本大学 人文社会科学系国際共同研究担当
熊本市中央区黒髪2丁目40-10

096-342-2480 c-sato@jimu.kumamoto-u.ac.jp

錯覚の大展覧会

第9回多感覚研究会・人文社会科学系国際共同研究拠点共催

デモンストレーション

他にもたくさんあるよ！
自分の身体で体験しよう！



逆さメガネで握手しよう。



遠ざかって見ると？

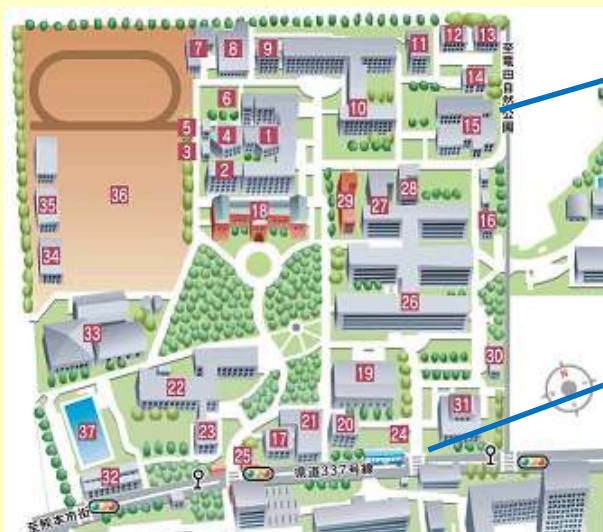


オレンジ？
グレープ？



あれ、自分の手が、。。

アクセス



くすの木会館

※ 駐車場は数に限りがありますので、
できるだけ公共機関でお越しください。

黒髪北キャンパス
北門